

## 工事費内訳書記載上の注意事項

以下のいずれかに該当した場合は無効となりますので、提出前に必ず確認してください。

- 1 工事費内訳書の合計金額が入札書の金額と一致しないもの
- 2 「工事名」又は「業者名」の記載漏れ又は不備のあるもの
- 3 端数調整を行っているもの
- 4 設計図書である工事数量総括表で一式表示となっていないものを一式表示としているもの  
(建築関連工事を除く。)
- 5 値引き表示のあるもの
- 6 タテヨコ計算に違算があるもの
- 7 設計図書である工事数量総括表に記載した項目が未記載(他項目や明細書に一括計上し、内訳が判らないものを含む。)のもの(建築関連工事を除く。)

### 記載上の注意事項

#### 県が示した工事数量総括表(または見積参考資料)と記載内容が一致していますか？

県が示した工事数量総括表等と比較することで誤りを防ぐことができます。

- 県が示した工事数量総括表等の項目が抜け落ちていませんか。  
(補足)・工事数量総括表で「1式」となっている項目は、その配下に見積参考資料に記載されている内訳を記載しても無効とはなりません。ただし、工事数量総括表に記載のある「1式」は契約数量なので、省略すると無効となります。《例③》
  - ・値引きの項目は認めません。《例⑤》
- 県が示した工事数量総括表等の数量や単位について、転記の誤りはありませんか。《例④》  
(補足)・県が「1式」としていない項目を「1式」とした場合は無効となります。《例②》
  - ・単価や金額の記載漏れはありませんか。《例⑦》

#### 掛け算(数量×単価)、足し算(各項目の合計)は正しいですか？

電卓等で検算することで、誤りを防ぐことができます。

- 各項目の数量×単価が正しいですか。(ヨコ計算)《例⑥》
- 各項目の合計は正しいですか。(タテ計算)《例の備考欄》

#### 基本的な情報は正しく記載していますか？

以下の内容についても確認してください。

- 工事費内訳書の税抜き合計額は入札額と一致していますか。
- 「工事名」「業者名」を正確に記載していますか。《例①》

#### 正しく記載し、提出するために

- 工事費内訳書を作成する際に、工事数量総括表(Excelファイル)を利用することで、「費目・工種・施工名称など」「数量」「単位」の欄は、工事数量総括表と同一の記載となり、誤りを防げます。
- 提出するファイルの名称に工事名(及び業者名)をつけてください。

- 1) 工事費内訳書は発注する全ての工事で提出が必要です。
- 2) 工事費内訳書の審査は、原則、落札候補者のみ行います。このため、これまで提出された工事費内訳書が正しいとは限りません。

# 最も望ましい工事費内訳書記載例 (1/2)

「費目・工種・施工名称など」、「数量」及び「単位」を工事数量総括表と一致させ、正しく計算する。

## 工事費内訳書

頁 0-0001

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					
道路改良					
道路土工					
掘削工					
掘削					
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 50,000m3未満	10,700	m3	185	1,979,500	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	10,700	m3	290	3,103,000	
法面整形工					
法面整形 (切土部)					

## 工事費内訳書

頁 0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	2,820	m2	680	1,917,600	
石・ブロック積 (張) 工					
作業土工					
床掘り					
埋戻し	1	式	700,000	700,000	
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	1	式	500,000	500,000	
コンクリートブロック基礎					
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 一般養生・特殊養生(練炭)	20	m3	49,000	980,000	
コンクリートブロック積					

## 最も望ましい工事費内訳書記載例（2/2）

「費目・工種・施工名称など」、「数量」及び「単位」を工事数量総括表と一致させ、正しく計算する。

### 工事費内訳書

頁 0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリートブロック練積み 裏込コンクリート厚 3.5cm 滑面ブロック	574	m <sup>2</sup>	22,000	12,628,000	
天端コンクリート					
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生 打設地上高さ2m以下	14	m <sup>3</sup>	38,000	532,000	
直接工事費					
		式		22,340,100	
共通仮設費（率分）					
		1式		2,981,000	
共通仮設費計					
				2,981,000	
純工事費					
				25,321,100	
現場管理費					
		1式		8,097,000	
工事原価					
				33,418,100	

### 工事費内訳書

頁 0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等					
		1式		5,516,900	
工事価格					
				38,935,000	
消費税及地方消費税相当額					
		1式			
工事費					
工事価格計					
消費税及地方消費税相当額					
		1式			
工事費計					

# 例 (1/2)

「工事名」、「業者名」、「費目・工種・施工名称など」、「数量」および「単位」について、例示しています。

工事名：平成28年度 ○○事業 一般県道○○線 道路改良工事  
業者名：(株)○○建設

## 工事費内訳書

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
道路改良					
道路土工					
掘削工					
掘削					
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 50,000m3未満	10,700	m3	185	1,979,500	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D/D区間無し 距離0.3km以下	10,700	m3	290	3,103,000	
法面整形工					
法面整形(切土部)					

凡例

無効になるケース  
※1つでも該当すると無効です

無効にならないケース

1 「工事名」「業者名」が正確に記載されていない場合は無効となります。  
株式会社を(株)、有限会社を(有)と記載しても無効にはなりません。  
「工事名」および「業者名」は別業としても無効とはなりません。

2 工事数量総括表で2,820㎡となっている項目を「1式」とした場合、無効となります。  
単位の記載の仕方が違っていても無効にはなりません。  
例1) m3 → ㎡  
例2) m3(半角) → m3(全角)

## 工事費内訳書

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土、砂及び砂質土、粘性土		1式	1,917,600	1,917,600	
石・ブロック積(張)工					
作業土工					
床掘り		式			
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	2,800	m3	250	700,000	
埋戻し					
コンクリートブロック工(コンクリートブロック積)	1	式	500,000	500,000	
コンクリートブロック基礎					
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 一般養生・特殊養生(練炭)	20	m3	49,000	980,000	

3 工事数量総括表に記載のある「1式」は契約数量なので、省略すると無効となります。  
工事数量総括表で「1式」となっている項目は、その配下に見積参考資料に記載されている内訳を記載しても無効とはなりません。

「費目・工種・施工名称など」において記載必須箇所  
未記載の場合は無効となります。それ以外は記載を省略しても無効とはなりません。  
また、意味がわかれば略称・誤字であっても有効です。

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積					
コンクリートブロック練積み 裏込コンクリート厚 3.5cm 滑面ブロック	574	m2	22,000	12,628,000	
天端コンクリート					
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生 打設地上高さ2m以下	12	m3	38,000	456,000	
直接工事費		式		22,264,100	
共通仮設費(率分)		1式		2,971,000	
共通仮設費計				2,971,000	
純工事費				25,235,100	
現場管理費		1式		8,071,000	

4 工事数量総括表は14m3であるのに、12m3としているため無効となります。  
数字の記載の仕方が違っていても無効にはなりません。  
例1) 半角 → 全角  
例2) 桁区切りの有 → 無

## 工事費内訳書

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事原価					
一般管理費等		1式		5,499,400	
値引き				-5,000	
工事価格		1式		38,800,500	
消費税及地方消費税相当額					
工事費					
工事価格計		1式			
消費税及地方消費税相当額					
工事費計					

5 値引きの項目は認めませんので無効となります。

# 例 (2/2)

「単位」、「単価」及び「金額」について、例示しています。

工事名：平成28年度 ○○事業 一般県道○○線 道路改良工事  
 業者名：(株)○○建設

## 工事費内訳書

頁 0-0001

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
道路改良					
道路土工					
掘削工					
掘削		式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 50,000m3未満	10,700	m3	185	1,979,000	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	10,700	m3		3,103,000	
法面整形工					
法面整形(切土部)					

工事数量総括表において、数量が空欄であるのに単位に“式”など記載がある場合は、工事費内訳書で数量、単位、単価及び金額が空欄でも無効とはなりません。(ただし、直接工事費を除く(直接工事費の注意書を参照))

6 10,700 × 185 = 1,979,500ですが、1,979,000としている(ヨコ計算の違算)ため、無効となります。

7 「単価」や「金額」の記載漏れがある場合は無効となります。

## 工事費内訳書

頁 0-0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土、砂及び砂質土、粘性土	2,820	m2	680		
石・ブロック積(張)工					
作業土工					
床掘り	1	式			
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	2,800	m3	250	700,000	
埋戻し					
コンクリートブロック工(コンクリートブロック)	1	式	500,000	500,000	
コンクリートブロック基礎					
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 一般養生・特殊養生(練炭)	20	m3	49,000	980,000	

工事数量総括表で数量・単位が「1式」となっている場合は、「単価」は空欄でも無効とはなりません。

## 工事費内訳書

頁 0-0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積					
コンクリートブロック練積み 裏込コンクリート厚 3.5cm 滑面ブロック	574	m2	22,000	12,628,000	
天端コンクリート					
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生 打設地上高さ2m以下	14	m3	38,000	532,000	
直接工事費					
共通仮設費(率分)		式		20,422,000	
共通仮設費計		1式		2,971,000	
純工事費					
現場管理費					
		1式		8,071,000	

金額欄に記載されていない場合、無効となります。直接工事費は、数量、単位及び単価が空欄でも無効とはなりません。

※タテ計算の結果と記載額が違う場合は無効となります。

※直接工事費+共通仮設費計の結果と記載額が違う場合は無効となります。

## 工事費内訳書

頁 0-0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事原価					
一般管理費等					
値引き		1式		5,499,400	
工事価格				-5,000	
消費税及地方消費税相当額					
工事費		1式		36,963,400	
工事価格計					
消費税及地方消費税相当額		1式			
工事費計					

5 値引きの項目は認めませんので無効となります。

※工事原価+一般管理費等の結果と記載額が違う場合は無効となります。また、記載があっても無効とはなりません。

「消費税及地方消費税相当額」以降は記載の必要はありません。また、記載があっても無効とはなりません。